



じんけんへいわしりょうかん
人権平和資料館だより

2025年（令和7年）4月

HUMAN RIGHTS & PEACE

だいごう
第294号

じんけんへいわ
人権と平和は

せいぎ
21世紀のキーワード

〒720-0061

ふくやましまるのうち
福山市丸之内1-1-1

TEL 924-6789

FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryoukan@city.fukuyama.hiroshima.jp

おやこにゆうかん
親子で入館されると絵本
ゆうちゃんとまほうのばらの絵ガキ集を
いっさうしんてい
一冊進呈します！先着100組様まで
せんちやく
（なくなり次第終了となります。）



えほん
絵本
ゆうちゃんとまほうのばら
げんがてん
原画展

せかい
世界
世界バラ会議福山大会開催記念企画

え はなおか じゅいち
絵 花岡 寿一

きかん
期間
が 4月13日(日) ~ 6月29日(日)
にち にち
が 6月29日(日)
にち にち

ふくやまくうしゅう
福山空襲とばら

ことは まんぼん
今年は、「100万本のばらのまち」にちなみ世界バラ会議が福山で開催されます。
まんぼん げんてん せんご とうはい へいわ うるお
100万本のばらの原点は、戦後まもなく、荒廃したまちに平和と潤いをもたらすた
しみん う ほん い
めに市民が植えた 1,000本のばらとされています。

うらな
裏面に続く

1945年（昭和20年）8月8日、福山市は空襲を受け、市街地の約8割を焼失しました。亡くなった人は、355人にもものぼります。

そんな戦争による傷が、まだ福山のまちや人々の心に残る 1956年（昭和31年）

「荒廃したまちに潤いを与え、人々の心に和らぎを取りもどそう。」を

合言葉に、南公園（現在のばら公園）付近に住む人たちが、ばらの苗約1,000本を植えました。

この1,000本のばらの苗が、「ばらのまち福山」のスタートなのです。

下の写真「ばら公園」にある記念碑は、公園を完成させた市民活動の実績が評価され 1967年度（昭和42年度）「全国美しい町づくり賞」を受賞した記念碑です。

この碑から分かるように、1,000本のばらに込められた「福山のまちに潤いを、人々の心に和らぎを」という善意が、ばらとともに花開き、ばらのまちとして全国に認められました。

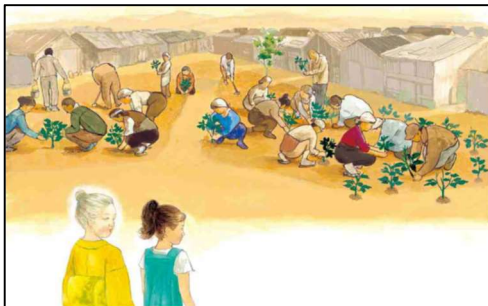
「ローズマインド」とは

この言葉は「思いやり、優しさ、助け合いの心を育み、ばら作りは優しいまちづくりにつながる。」という考え方から生まれてきました。戦争で荒廃したまちに復興と平和への願いを込め、福山市民がばらの苗を植えたことから始まったばらのまちづくりです。ばらを育てることを通して、「人とまちと平和を大切にする」心が今もなお大切に受け継がれています。

「ゆうちゃんともほうのばら」の絵本の制作意図

絵本制作の出発点は、手城公民館（現手城交流館）にできた、ばら花壇での「お話し会」です。この時私たちは「ばらのまち福山」の由来や歴史を知らないことに気づきました。ふるさと福山に愛着と誇りを持ち、福山の魅力・歴史・ばらに込められた想いや願いを次世代に語り継ぎたいと思い、この絵本を作ろうと考えたのです。（絵本より一部抜粋）

げんがてんじ さくひんあよ しゃしん 原画展示の作品及び写真



ばら公園の始まり



記念碑「全国美しい町づくり賞」



現在のばら公園